

# 令和2年度第2回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講演会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで、医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は、「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース（医学物理士認定機構認定コース）の医学物理教育としても行います。また、本講習会は医学物理士認定機構から認定されています。

【日時】 2021年1月9日(土) 13:00 - 17:00

【場所】 Zoomによる遠隔講習会（事前登録、後日接続リンク配信）

【参加費】 無料

【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶 医用量子線科学分野長 藪内 英剛

13:10-14:20 大分県立看護科学大学 甲斐 倫明 先生

「実効線量の意味合いとその適用について」

14:20-15:30 福岡大学病院 長町 茂樹 先生

「核医学update -radiotheranosticsについて-」

15:40-16:50 藤田医科大学 寺本 篤司 先生

「がん診療および治療における人工知能の応用とその可能性」

16:50-17:00 閉会挨拶 医用量子線科学副分野長 有村 秀孝

主催：新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野、先端医用量子線技術科学コース

問合せ先：arimurah@med.kyushu-u.ac.jp

文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

Kyushu Promotion Plan for the Platform of Human Resource Development for Cancer